

第6回公立大学法人山形県立保健医療大学 経営審議会 議事録

- ・ 日 時 令和7年3月10日(月) 10:30 ~ 11:30
- ・ 場 所 (オンライン)
- ・ 出席者 上月議長(学長)、熊谷委員(理事)、遠藤委員(理事)、
佐藤委員(理事)、内藤委員(理事)、武井委員(理事)、
伊勢委員
- ・ 事務局 原田事務局次長、庄司総務課長、漆山教務学生課長、
工藤総務企画主査、佐藤主査(総務課)
- ・ 欠席者 林委員

1 開 会

2 議事録署名人の指名

審議会議長である上月議長が、議事録署名人として熊谷委員並びに遠藤委員を指名した。

3 審議事項

資料1により、第5回 経営審議会の議事録が確認された。

4 審議事項

(1) 地方独立行政法人法に基づく令和7年度計画について

- ・ 資料2により、工藤総務企画主査から、令和7年度計画の概要について説明がなされ、異議なく承認された。

(2) 令和6年度補正予算(第3号)について

- ・ 資料3により、佐藤主査から、説明がなされ、異議なく承認された。

(3) 令和7年度当初予算について

- ・ 資料4により、佐藤主査から、説明がなされ、異議なく承認された。

(4) 公立大学法人山形県立保健医療大学職員給与規程等の一部改正について

- ・ 資料5により、佐藤主査から、説明がなされ、異議なく承認された。

(5) 公立大学法人山形県立保健医療大学会計規則実施規程の一部改正について

- ・ 資料6により、庄司総務課長から、説明がなされ、異議なく承認された。

(6) 公立大学法人山形県立保健医療大学の組織及び運営に関する規則の一部改正及びIR室運営規程の制定について

- ・ 資料7により、庄司総務課長から、説明がなされ、下記質疑等が交わされたが、異議なく承認された。

〈質疑・意見等〉

〔武井委員〕

- ・ ① I Rとは日本語にするとどのような意味か。②今までどの部署が所管していたのか。③ I R室を設置しなければならなくなった経緯はどのようなことか。

〔上月学長〕

- ・ ①簡易な訳語はなく、今回提示している I R室運営規程に掲げている業務内容が意味するところになる。②これまでは、学長が、所管する委員会や学科等に直接指示を出して、データや実績をまとめていたが、今後はその役割を I R室に担わせ、権限を持って指令を出し、全体をまとめることが出来る体制にしていける。③委員会、学科等は各々では各種データを保有しているが、認証評価の受審が近くなってきたから、データの集約・分析を行っており、必ずしも詳細で分かりやすい集約・分析がなされていなかったことから、これらを所管する I R室を設置するに至った。今後、情報を分かりやすく広報・周知し、本学の魅力向上に繋げていきたいと考えている。

5 報告事項

(1) 令和7年度山形県立保健医療大学選抜試験実施状況について

- ・ 資料8により、漆山教務学生課長から、報告がなされた。

(2) 教員の人事について

- ・ 画面共有により、原田事務局次長から、退任・退職、任命・採用に関する教員人事について報告がなされた。
- ・ 今後、県の人事異動により役員や事務局職員の異動があった場合は、書面審議により改めてお知らせすることが報告された。

6 その他

〈質疑・意見等〉

〔武井委員〕

- ・ 課外活動について、学生の県内定着率向上を見据え、山形県への帰属意識や愛着をもってもらうため、県内プロスポーツとの関わりを検討してもよいのではないかと考える。
- ・ 他大学の例では、スポーツ医学に関する寄附講座が創設され、県内のサッカー、バスケット、バレーボール等プロスポーツチームと協定を締結し、大学を通じて県内のプロスポーツを支援する取り組み事例などがある。
- ・ 本学におけるプロスポーツとの関わりについてはいかがか。

〔上月学長〕

- ・ 現時点で具体的な事例はないが、大事な取り組みであると捉えている。
- ・ 今後、他大学のノウハウを教授したり、共同で研究することなどの検討を行って

いきたい。

- ・ 外部資金の獲得に繋がるよう、ＩＲ室を中心に本学の取組みを広報・周知していく。

[内藤委員]

- ・ 昨今、ＡＩ医療が目覚ましく発展しているが、本学の授業等における活用状況について伺いたい。

[遠藤委員]

- ・ ＡＩが示す内容の信憑性などを見極めながら授業の準備において活用している教員も増えている。信憑性を見極めが重要だが、今後においても取り入れられるものは取り入れていきたいと考えている。

[佐藤委員]

- ・ 現時点では積極的な活用には至っていないが、ＡＩの発展は著しいので、少しずつ活用の頻度を高めていきたいと考えている。

[内藤委員]

- ・ chatGPT 等オープンアクセスのＡＩの活用は情報の信憑性に注意が必要だが、クローズアクセスのＡＩの進歩は著しく、医療での活用も増えている。時代の潮流でもあるので、教育の場においても積極的な活用について検討されてもよいのではないかと捉えている。

[上月学長]

- ・ 貴重な意見、ありがとうございます。

7 閉 会

次回は令和 7 年 6 月 16 日（月）13 時 00 分から開催予定。

※ 配布資料

- | | |
|------|-----------------------------------|
| 資料 1 | 第 5 回 経営審議会 議事録 |
| 資料 2 | 地方独立行政法人法に基づく令和 7 年度計画について |
| 資料 3 | 令和 6 年度補正予算（第 3 号）について |
| 資料 4 | 令和 7 年度当初予算について |
| 資料 5 | 公立大学法人山形県立保健医療大学職員給与規程等の一部改正について |
| 資料 6 | 公立大学法人山形県立保健医療大学会計規則実施規程の一部改正について |

- 資料 7 公立大学法人山形県立保健医療大学の組織及び運営に関する規則の
 一部改正及び I R 室運営規程の制定について
- 資料 8 令和 7 年度山形県立保健医療大学選抜試験実施状況について
- 画面共有 教員の人事について

議事録署名人

議 長
